

2015年12月10日

調査レポート

実践女子大学 人間社会学部
実践「ペルソナ」研究会

実践『ペルソナ』通信 (No.14)

「女子大生の手帳に対する意識」に関する調査結果
～手帳所有率と手帳保持率は100%、およそ8割の人が手帳のみで予定を管理～

実践女子大学人間社会学部・実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学生を対象に、「手帳に対する意識」についてアンケート調査を実施しました。有効回答者数は45サンプルでした。

※実践「ペルソナ」研究会は、実践女子大学人間社会学部における「統計科学（担当：竹内光悦）」、「経営学（担当：篠崎香織）」、「マーケティング（担当：斎藤明）」の3つの分野のゼミ生を中心に組織され、自分たちの消費活動、ライフスタイルをはじめ「実践女子大生が自分たち自身」を科学する研究会です。

総括

今回の調査を通して、手帳所有率は100%であり、全員に手帳を持ち歩く習慣があることがわかった。78%の人が手帳のみで予定を管理しており、その予定の内訳は、大学の予定、プライベートの予定が全員、アルバイトの予定が9割、メモや誕生日が8割であった。手帳に記入する頻度を週3以上との回答者が7割であった。好みの手帳の形状はおよそ6:4でマンスリー:マンスリー+ウィークリーであった。購入する手帳の価格は1001~1500円が約半数であり、この価格のマンスリー手帳を購入する人が最も多く、3割を占めた。また、手帳選びの際はデザインを重視する傾向であった。

9割の人が2016年の手帳を購入する(した)と回答しており、一年間頻繁に使うものだからこそ、気に入ったデザインのものを選びたいと考えられる。

調査結果のポイント

(1)手帳所有率と手帳保持率は100%

手帳を持っているか尋ねたところ、45人全員が「はい」と回答した。また、今の手帳は何冊目かを尋ねたところ、最も少ない人で1冊目、最も多い人で10冊目であり、平均5.04冊目であった。4~6冊目との回答が多く、この冊数の人は56%であった。そして、普段、手帳を持ち歩くかを尋ねたところ、45人全員が「はい」と回答した。

(4) 手帳の記入内容トップは大学の予定とプライベートの予定

手帳に何を記入しているか尋ねたところ、「大学の予定」と「プライベートの予定」は調査対象者全員が記入していることがわかった。次いで多いのは「アルバイトの予定」で93%、「メモ」や「誕生日」を記入している人も多く、どちらも76%であった。また、手帳に日記を記入する人は全体の7%とかなり少数であった。

(5) 手帳に記入する頻度は週3~5回

あなたはどのくらいの頻度で手帳に記入しますかという質問の結果、最も多かったのが「週に3~5回」の19人で、次いで「毎日」の13人であった。「月に1回」と「ほぼ記入しない」と回答した人は0人だったので、回答者の全員が細かい頻度で手帳に記入していることがわかった。

(6) およそ8割の人が手帳のみで予定を管理

手帳以外でスケジュールを管理しているかを尋ねたところ、「はい」が22%、「いいえ」が78%であった。また、上記で「はい」との回答者に対し、手帳以外のスケジュール管理方法について尋ねたところ、「スマートフォン」が9人で82%、「自宅のカレンダー」が2人で18%であった。

(7) マンスリー手帳派がやや多く、デザインを重視している

どちらの形式の手帳を好みますかという質問の結果、「マンスリー手帳」を選んだ人が全体の58%、「マンスリー+ウィークリー手帳」を選んだ人が全体の42%となり、マンスリー手帳を好む人がわずかに多いことがわかった。

また、手帳を購入する際に何を重視するかという質問に順位付けで回答してもらった結果、最も選ばれたのが「デザイン」であり、次いで「機能性」、「大きさ」、「値段」と続いた。

(8) 手帳の値段は1001~1500円が約半数

あなたはどのくらいの値段の手帳を購入しますかと尋ねたところ、「1001~1500円」と選んだ人が47%と全体の約半数の人が回答した。

(9) 次の手帳を購入するタイミングは年末年始

あなたは新しい手帳をどのタイミングで購入するのか尋ねたところ、「年末」、「新年度」、「前の手帳を使い切ってから」、「前の手帳が終わる少し前」という回答がほぼ同数得られた。

(10) デコレーションは色ペンやシールを使う

あなたは手帳をデコレーションする際、何を使用しますかと尋ねたところ、「色ペン」と回答した人が21人と最も多かった。次いで「デコレーションしない」と回答した人が17人、「シール」と回答した人が14人となった。

(11) 2016年も手帳を使用する人が大多数

あなたは2016年度の手帳を購入しますか(しましたか)と尋ねたところ、89%の人が「はい」と回答した。また、「いいえ」と回答した人はわずか11%しかいなかった。

(12) 手帳をデザインで選ぶ人は色ペンを使用

手帳選びで重視することと、デコレーションに使用するものの関連性を検証したとこ

ろ、デザインを重視する人で色ペンを活用する人は 14 人で最多であった。

(13) 1500 円以内のマンスリー手帳が人気

手帳の購入金額と、好みの手帳形式との関連を検証したところ、最も多いのは 1001～1500 円のマンスリー手帳で 14 人であった。これは同価格のマンスリー+ウィークリー手帳の倍数であった。また、どちらの形式でも 1001～2000 円に集中する結果となった。

調査結果について

<調査概要>

調査対象	実践女子大学渋谷キャンパス在学生
調査方法	調査票調査
調査期間	2015 年 11 月 13 日～11 月 20 日
有効回答数	45 人
回答者の属性	【学年】3 年生

<本調査担当チーム>

実践「ペルソナ」研究会

3 年 石黒亜季

3 年 石原ふみか

3 年 大城ゆい

3 年 久保木麻由

3 年 高梨美果

調査結果データ

(1) 手帳所有率と手帳保持率は 100%

手帳を持っているかを質問した。全員が「はい」を選択し、手帳所有率は 100%であった。

また、今の手帳は何冊目であるかを自由回答で質問した。集計の結果、1 冊目が 2 人、2 冊目が 2 人、3 冊目が 6 人、4 冊目が 9 人、5 冊目が 8 人、6 冊目が 8 人、7 冊目が 5 人、8 冊目が 3 人、10 冊目が 2 人であった。最も多いのは 4 冊目で 20%、次いで 5 冊目、6 冊目が各 18%であった(図 1)。大学の予定や、アルバイトの予定の管理のため、高校か大学から手帳を利用する人が多いのではと考えられる。

そして、普段、手帳を持ち歩くかを質問した。全員が「はい」を選択し、手帳を持ち歩く人は 100%であった。

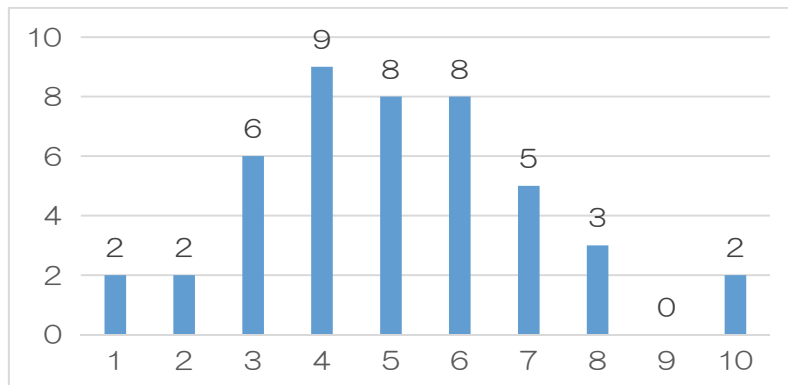


図 1. 歴代利用手帳の冊数 (n=45)

(4) 手帳に記入する内容

手帳に何を記入しているのかを複数回答形式で質問した。集計の結果、「大学の予定」を記入している人は 45 人、「プライベートの予定」を記入している人は 45 人、「アルバイトの予定」を記入している人は 42 人、「お金の管理」について記入している人は 14 人、「メモ」を記入している人は 34 人、「サークル関係」について記入している人は 18 人、「誕生日」を記入している人は 34 人であった (図 2)。

このことから、最も多くの人に記入されている内容は大学の予定とプライベートの予定であり、この二つは全員が記入していることがわかった。次いで多いのはアルバイトの予定で 93%、その次がメモと誕生日で、どちらも 76%であった。サークル関係について記入している人は 40%、お金の管理について記入している人は 36%と、やや少数派という結果になった。

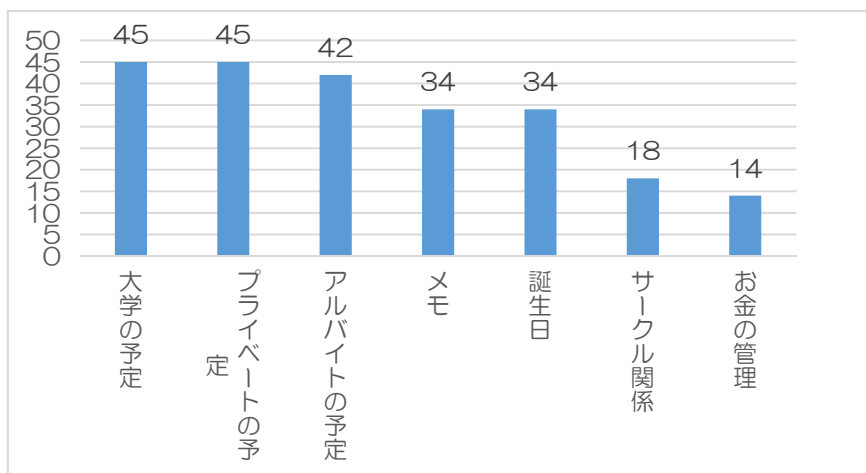


図 2. 手帳に記入していること (n=45)

また、手帳に日記をつけているかどうか質問したところ、「はい」と回答した人は 3 人、「いいえ」と回答した人は 42 人であった (図 3)。集計結果から、手帳に日記をつける人は全体の 7%と、かなり少数であることがわかった。

(5) 手帳に記入する頻度は週3~5回

あなたはどのくらいの頻度で手帳に記入しますかという質問の結果、最も多かったのが「週に3~5回」の19人であった(図4)次いで「毎日」の13人であった。「月に1回」と「ほぼ記入しない」と回答した人は0人だったので、回答者の全員が細かい頻度で手帳に記入していることがわかった。

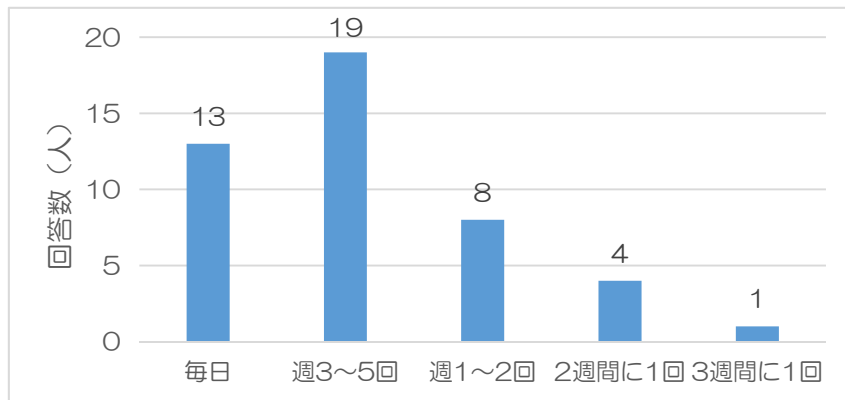


図4. 手帳に記入する頻度 (n=45)

(6) 手帳以外でのスケジュール管理

手帳以外でスケジュール管理をするかとの質問をした。「はい」が10人で22%、「いいえ」が35人で78%であった。およそ8割の人が手帳のみでスケジュール管理を行っていた。

また、「いいえ」との回答者に対し、手帳以外でのスケジュール管理方法を選択式で尋ねた。「スマートフォン」が9人で82%、「自宅のカレンダー」が2人で18%であった(図5)。

手帳もスマートフォンも、普段持ち歩く習慣のあるものであり、身近なもので予定を管理する実態が予測できる。

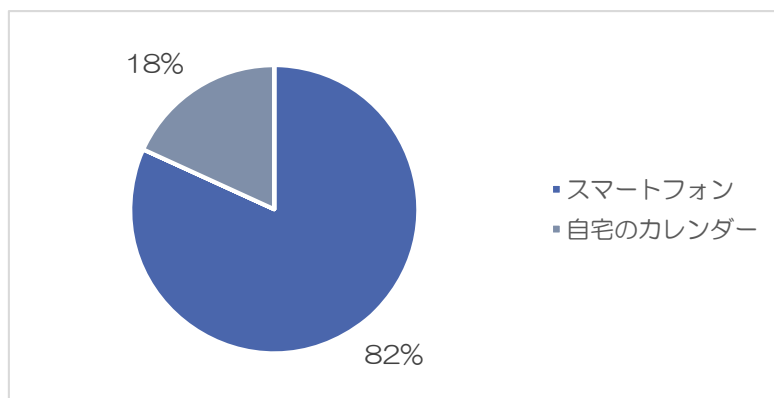


図5. 手帳以外での予定管理方法 (n=11)

(7) マンスリー手帳派がやや多く、デザインを重視している

どちらの形式の手帳を好みますかという質問の結果、「マンスリー手帳」を選んだ人が全体の58%、「マンスリー+ウィークリー手帳」を選んだ人が全体の42%となり、マンスリー手帳を好む人がわずかに多いことがわかった。

また、手帳を購入する際に何を重視するかという質問に順位付けで回答してもらった結果、最も選ばれたのが「デザイン」であり、次いで「機能性」、「大きさ」、「値段」と続いた(図6)。

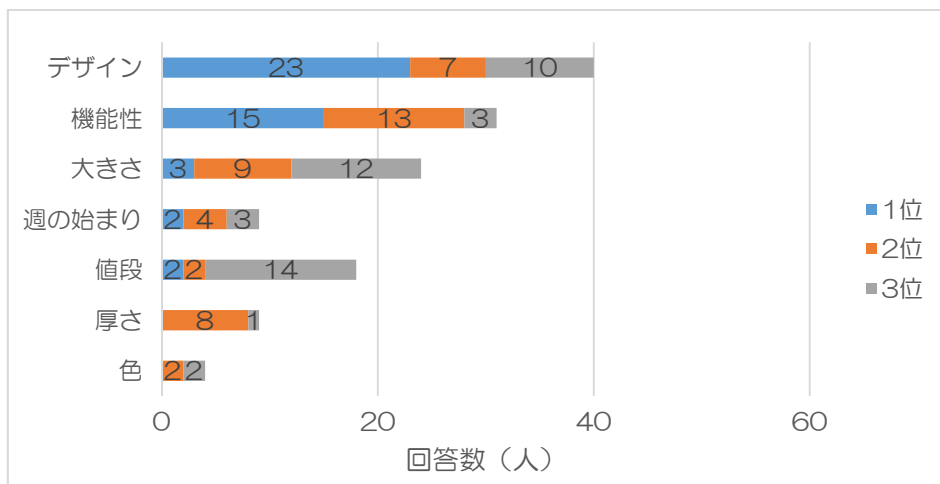


図6. 手帳を購入する際に重視するもの (n=45)

(8) 手帳の金額

あなたはどのくらい値段の手帳を購入しますかと尋ねたところ、1001~1500円と選んだ人が47%と全体の約半数の人が回答した(図7)。また、1501~2000円と回答した人は38%いた。0円や500円以下と回答した人はいないという結果になった。

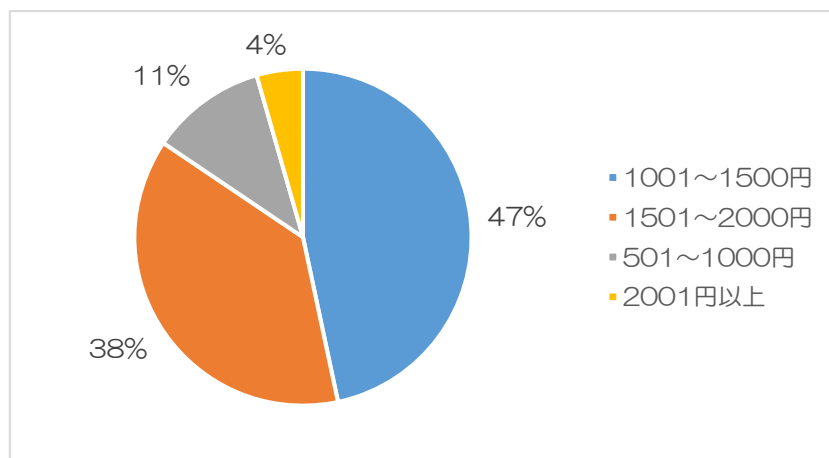


図7. 手帳の値段 (n=45)

(9)手帳を変えるタイミングは年末年始

あなたは新しい手帳をどのタイミングで購入するのか尋ねたところ、「年末」、「新年度」、「前の手帳を使い切ってから」、「前の手帳が終わる少し前」という回答がほぼ同数得られた。少数の意見としては、「毎年購入している手帳が販売されたとき」、「11月頃」という回答があった。

(10) デコレーションは色ペンやシールを使う

あなたは手帳をデコレーションする際、何を使用しますかと尋ねたところ、「色ペン」と回答した人が21人と最も多かった。次いで「デコレーションしない」と回答した人が17人、「シール」と回答した人が14人となった。「マスキングテープ」と回答した人はわずか2人しかいなかった(図8)。

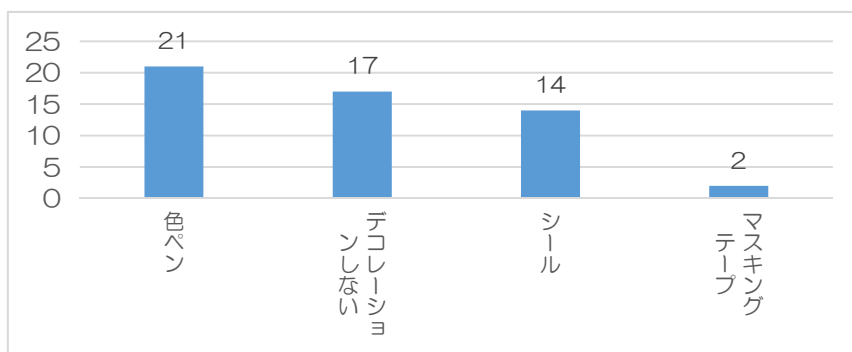


図8. 手帳をデコレーションする際に使用するもの

(11) 2016年も手帳を使用する人が大多数

あなたは2016年度の手帳を購入しますか(しましたか)と尋ねたところ、89%の人が「はい」と回答した。また、「いいえ」と回答した人はわずか11%しかいなかった(図9)。今回の調査の回答者の属性が3年生ということもあり、来年の就職活動のことを考えて手帳でスケジュールを管理する人が多いと考えられる。

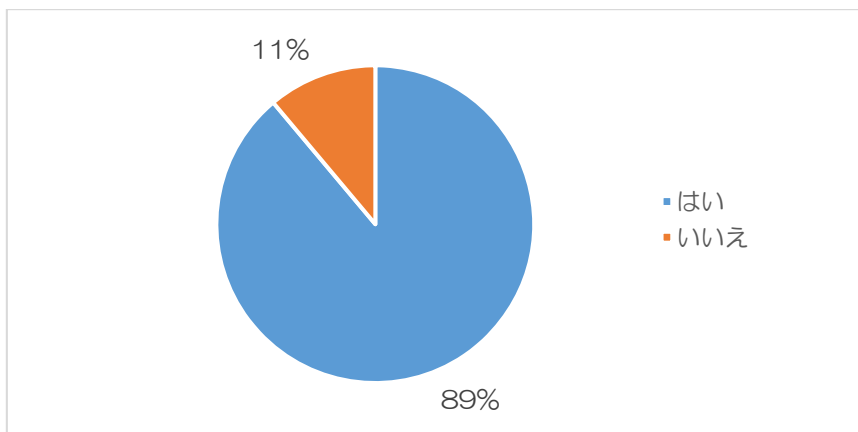


図9. 2016年度の手帳を購入するか又はしたか (n=45)

(12)手帳をデザインで選ぶ人は色ペンを使用

手帳選びで重視することと、デコレーションに使用するものの関連性を検証した。

デザインを重視する人は色ペンを活用する人が多数との結果になった。(4)より、手帳で複数の予定を管理していることから、色別に管理をしているのではと予測ができる。また、何を重視するにおいても、マスキングテープの人気は低かった。

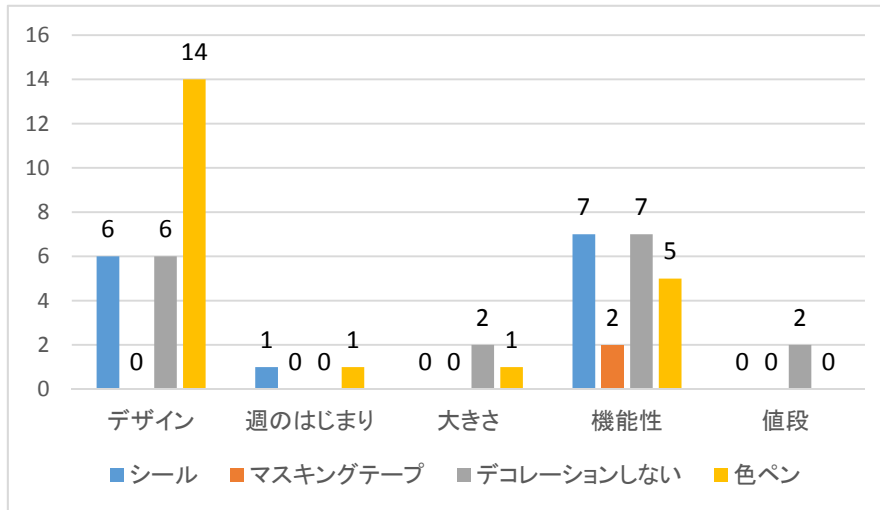


図 10. 手帳選びで重視すること別デコレーション方法

(13) 1500 円以内のマンスリー手帳が人気

手帳の購入金額と、好みの手帳形式との関連を検証した。

最も多いのは 1001~1500 円のマンスリー手帳であり、同価格のマンスリー+ウィークリー手帳の倍数であった。且つ、1001~2000 円に集中する中、1501~2000 円の手帳では形式に差が見られなかったことから、マンスリー手帳に比べ、マンスリー+ウィークリー手帳は高価であることが考えられる。

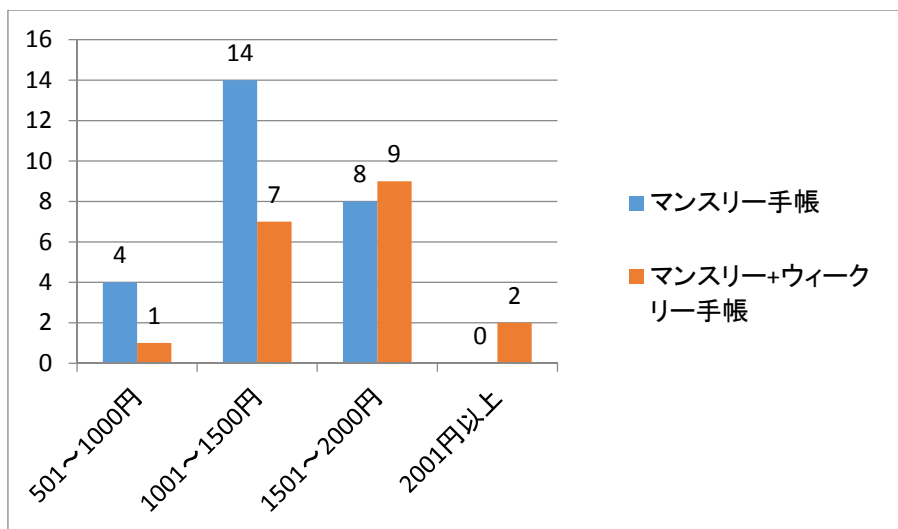


図 11. 購入金額別手帳の形式